・以下の集刊によれても、・ ・以下の集刊には、4月14日から4月17日に実施した調査の結果を集計した値である。 ※ただし、4月14日から4月17日に調査を実施していない学校については、4月18日以降4月30日までに実施した調査の結果を集計した値とする。 ※正答事欄のイタリック(下線付き)の数値は「予測正答事」を表す。ここでの「予測正答事」とは、貴校で出題されなかった公開問題について、 全国の解答状況に基づき、責枚各生徒と同程度のIRIAファにおいて期待される定等事を指す。 ※「予測正答率」や「問題の難鬼度」を示す対象としない問題については空欄となっている。

問題別集計結果(公開問題)						1																
問題番号	問題の概要	出題の趣智	「エネルギー」を柱とする	習指「粒子」を柱とする領域導	要領「生命」を柱とする領域の	頭域 「地球」を柱とする領域	知識・技能	価 思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態	選択式	問題形短答式	記述式	貴校	E答率 東京都 (公立)	全国(公立)	貴校	解答 東京都 (公立)	全国(公立)	問題の難易度	貴校	対象生 東京都 (公立)	全国(公立)
1 (1)	電熱線を利用して水を進めるための電気回路につい で、面別と毎別とで回路全体の抵抗が大きい装置や 遠く水が進まる装置を選択する	電熱線で水を温める李晋場面において、回路の電流・電圧 と抵抗や整度に関する知識及び技能が身に付いているかど うかをみる	(3) (7) (少)				0		度	0			63. 6	52. 0	51. 9	0.0	0. 2	0. 2	5	121	68, 954	864, 634
1 (2)	「理料の実験では、なぜ水道水ではなく精製水を使 うのかな?」という疑問を解決するための課題を記 速する	身の回りの事象から生じた疑問や見いだした問題を解決す るための課題を設定できるかどうかをみる		(2) (7) (7)				0				0	48. 8	45. 9	46. 2	9. 1	7. 8	8. 0	5	121	68, 954	864, 634
1 (3)	地層 1 から地層 4 までの性質から、水が染み出る場所を判断し、その場所を選択する	露頭のどの位置から水が染み出るかを観察する場面において、				(2) (7) (7)		0		0			32. 2	36. 9	36. 2	0.0	0. 7	0. 6	5	121	68, 954	864, 634
1 (4)	生物 1 から生物 4 までの動画を見て、呼吸を行う生物をすべて選択する	水の中の生物を観察する場面において、呼吸を行う生物に ついて問うことで、生命を維持する働きに関する知識が概 念として身に付いているかどうかをみる			(3) (9) (7)		0			0			19. 0	31.1	29. 7	0.0	0. 2	0. 2	5	121	68, 954	864, 634
1 (5)	塩素の元素記号を記述する	塩素の元素記号を問うことで、元素を記号で表すことに関する知識及び技能が身に付いているかどうかをみる		(4) (7) ①			0				0		57. 0	47.3	44. 9	9. 1	8. 4	8. 5	4	121	68, 954	864, 634
1 (6)	水道水と精製水に関する2人の発表を見て、探究の 通程におけるあなたの振り返りを記述する	科学的な探究を通してまとめたものを他者が発表する学習 場面において、探究から生じた新たな疑問や身近な生活と の関連などに着目した振り返りを表現できるかどうかをみ る		(2) (7) (7)				0				0	79. 3	80.3	79. 4	13. 2	9. 4	9.9	3	121	68, 954	864, 634
2 (1)	【考察】をより確かなものにするために必要な実験 を選択し、予想される実験の結果を記述する	【考察】をより確かなものにするために、音に関する知識 及び技能を活用して、変える条件に着目した実験を計韻 し、予想される実験の結果を適切に説明できるかどうかを みる	(1) (7) (9)					0				0	<u>12. 9</u>	14. 9	14. 0		1.8	1. 9	5		18, 424	203, 127
2 (2)	「Webページの情報だけを信用して考察してよいか」 について判断し、その理由として適切なものをすべ て選択する	ストローの太さと音の高低に関する情報を収集してまとめ を行う学習活動の場面で、収集する資料や情報の信頼性に ついての知識及び技能が身に付いているかどうかをみる	(1) (7) (9)				0			0			<u>93. 1</u>	95. 6	94. 6		0. 2	0. 1	2		18, 424	203, 127
3 (1)	設定した【仮説】が正しい場合の実験結果の予想を 選択する	仮説を立てて科学的に探究する学習場面において、電気回路に関する知識及び技能を活用して、仮説が正しい場合の 結果を予想することができるかどうかをみる	(3) (7) (7)					0		0			<u>34. 1</u>	35. 1	34. 9		0.3	0. 2	5		14, 543	220, 884
3 (2)	抵抗に関する知識を手掛かりに、身近な電気回路に 抵抗がついている理由を選択する	身近な電化製品の電気回路について探索する学習場面において、回路に抵抗がついている理由を問うことで、抵抗に関する知識が概念として身に付いているかどうかをみる ガス警報器の投資場所が異なる理由を考える学習場面にお	(3) (7) ①				0			0			<u>83. 7</u>	86.8	85. 2		0. 1	0. 1	2		14, 543	220, 884
4 (1)	プロパンガスと都市ガスでシャポン玉を作ったときの様子から、プロパンガス、密気の密度の状子から、プロパンガス、密気の密度の大小を判断し、小さい順に並べる	ハス二年級の設立者のから失いる場合でラスシア号中側にお いて、実験の様子と、密度に関する知識および技能を関連 付けて、それぞれの気体の密度の大小関係を分析して解釈 できるかどうかをみる		(2) (7) (7)				0		0			<u>49. 9</u>	51.5	50. 4		0. 2	0. 1	4		17, 580	220, 314
4 (2)	「一酸化炭素は空気より軽い」という性質を基に、 適切な避難行動を選択する	火災における適切な避難行動を問うことで、気体の性質に 関する知識が概念として身に付いているかどうかをみる		(2) (7) (2)			0			0			<u>91. 7</u>	95. 3	92. 8		0. 1	0. 1	2		17, 580	220, 314
5 (1)	加熱を伴う実験において、火傷をしたときの適切な 応急処置を選択する ・ 実験の動画と実験結果の図から、どのような化学変	加熱を伴う実験における実験器具の操作等に関する技能が 身に付いているかどうかを見る 化学変化に関する知識及び技能を活用して、実験の結果を		(2) (7) (7)			0			0			94. 2	93. 5	93. 0	0.0	0. 1	0. 1	1	121	18, 407	220, 309
5 (2)	化が起きているか判断し、原子や分子のモデルを移動させることで、その化学変化をモデルで表す 数ではることで、その化学変化をモデルで表す	分析して解釈し、化学変化を原子や分子のモデルで表すことができるかどうかをみる スケッチから分かることを問うことで、スケッチに関する		(i) D	(1)			0				0		38. 1	35. 6	5.8	4. 9	4. 6	4	121	18, 407	220, 309
6 (1)	ながあるのはか、フーマーフのストリンをものがあった。 ケッチの技能について、適切なものを選択する	スケッチから分かる植物の特徴を基に、植物の薬、茎、根のつくりに関する対象の方は物質を表に、植物の薬、茎、根のつくりに関する対象の方は非常を実用して、植物の薬の薬			(7) ②		0			0				67. 1			0. 2	0. 2	4		14, 543	220, 884
	が、選択する が、選択する ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	新面や根の構造について適切に表現できるかどうかをみる ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・			(f)			0 0		0			40. 1 34. 2	39. 5	41. 9 34. 8		0. 2	0. 1	5		14, 543 17, 580	220, 884
7 (2)	清化によってデンブンがブドウ糖に分解されることと、同じ化学変化であるものを選択する	比較し、多面的、総合的に分析して解釈することができるかどうかをみる 分解に関する身近な事象を問うことで、これまでに学習した理科の知識及び技能を基に、化学変化の分解の知識及び技能を基に、化学変化の分解の知識が概		(4) (7)	(9)		0			0			50. 8	48. 8	51. 6		0. 2	0. 2	5		17, 580	220, 314
8 (1)	大地の変化に関する書い伝えを1つ選択し、その選択した言い伝えが持ち的に正しいと判断するため 関連由を「地層を関べたときに何が分かればよいか」	念として身に付いているかどうかをみる 地域の言い伝えを科学的に探究する学習場面において、大 地の変化と、地面の様子やその構成的に関する知識なび技 版を関連付けて、地層の重なリケセ広がリカを推定できる		Ø	Ø	(2) (4) (7)		0				0	33. 1	43. 2	42. 2	5. 0	2.8	3. 2	4	121	18, 407	220, 309
8 (2)	に着目して記述する  Aさんの考えを肯定するためにはポーリング地点③の 結果がどのようになればよいかを判断し、青色の地 層を移動させ、ポーリング地点③の結果をモデルで 示す	かどうかをみる 大地の変化について、時間的・空間的な見方を働かせて、 土地の様子とボーリング調査の結果を間違付けて、地層の 広がりを検打して表現できるかどうかをみる。				(2) (4)		0				0	9. 9	19. 0	18. 1	0.8	1. 2	1. 1	5	121	18, 407	220, 309
9 (1)	ボザ 【予想】から学習した内容が反映されたAさんの【振 り返り】を読み、Aさんの【予想】を判断し、選択す る	気圧について科学的に探究する場面において、状態変化や 圧力に関する知識及び技能を基に、予想が反映された振り 返りについて問うことで、探究の連接の見通しについて分 析して解釈できるかどうかをみる				(4) (7) (7)		0		0			<u>30. 8</u>	33. 7	31. 8		0. 4	0. 3	5		18, 424	203, 127
9 (2)	クリーンルームのほかに気圧を利用している身近な 事象を選択する	気圧に関する身近な事象を問うことで、気圧の知識が概念 として身に付いているかどうかをみる				(4) (7) (7)	0			0			<u>57. 5</u>	62. 4	58. 1		0. 3	0. 3	4		18, 424	203, 127
L			ldot								L											